



女性アーカイブの 収集・選定・活用

(独)国立女性教育会館 情報課 客員研究員
青木 玲子

2015

本日のフォーカス

- (独) 国立女性教育会館 女性アーカイブセンターの構築
Management Policy
- 女性アーカイブスとは Mission
収集・選定 Collection Policy
(保存) Preservation Policy
提供・活用

国立女性教育会館女性アーカイブセンター 女性の歴史を今に生かし、未来に繋ぐ

国立女性教育会館 女性デジタルアーカイブシステム

更新日：2015/11/17 TOP

より詳細な条件で探す

カテゴリ

資料群

ブラウズ

キーワード

年表検索

国立女性教育会館へのリンク

国立女性教育会館ホームページ

女性アーカイブセンター

女性情報ポータル"Winet"

国立女性教育会館女性アーカイブセンターが所蔵する資料の目録とデジタル画像を提供しています。

検索キーワードを入力して「検索」ボタンをクリックしてください

キーワードを入力 検索 クリア

資料群 2 稲取婦人学級資料

資料群 3 第4回世界女性会議NGOフォーラム北京'95：国立婦人教育会館特別展示

Copyright © National Women's Education Center of Japan All Rights Reserved.

11:29 2015/11/25

女性アーカイブセンター機能に関する調査プロジェクト委員会

1「独立行政法人国立女性教育会館の将来ビジョン」 重点化事業

• 平成17年度・18年度

女性アーカイブセンター機能に関する調査プロジェクト委員会

- 1) 女性アーカイブのコンセプト 収集範囲・対象等についての検討
- 2) 「女性関係資・史料の所蔵に関する調査」の実施
- 3) 海外女性アーカイブの事例調査 IIAV(オランダ) の報告

女性アーカイブセンター開設 (平成20年6月 2008年)

* 女性教育情報センター 開設(昭和54年11月 1979年)

女性関係資・史料の所蔵に関する調査の概要

1 女性にかかわる記録資料・文書が日本国内の収集・保存(所蔵)

3185機関 1913機関の回答

図書館・文書館・博物館、公民、生涯学習施設・女性関連施設

ジェンダー・女性学研究所・女子大学・女性史研究会

2 質問紙と同時に寄贈依頼

文献 「女性アーカイブセンター機能に関する調査研究報告書」

国立女性教育会館 2007.3

女性関係資料の現状

移管・寄贈

- 1 図書館、公文書館、博物館、大学
 - 目録・DBの整備・公開
 - アーカイブや資料整理の専門家
 - 歴史的なコレクションの所蔵
 - 女性アーカイブとしてのミッション?
 - **相互利用ネットワーク**

女性関係資料の作成、発生源

- 2 公民館、生涯学習施設、男女共同参画担当課(室)、女性関連施設、女性学研究所、女子大学 NGO 等
- 3 女性団体、女性史研究会、個人
 - 多様な資料形態
 - 公開困難な個人情報、著作権
 - 資料散逸、劣化
 - 資金 継続的な組織？
 - **専門家や連携システムの必要性**

女性アーカイブとは その必要性

男女共同参画社会を推進し、活力ある21世紀を築いてゆくには、過去において男女共同参画を推進してきた女性の生き方や行動、女性の活動・運動、女性政策・施策、そして女性の活動について知ることが必要です。

そして、そのためには、歴史的事実を検証するための資料を体系的に収集・整理し提供する「女性アーカイブ」が必要です。

「女性アーカイブセンター機能に関する調査研究報告書」 はじめに 神田道子(前国立女性教育会館理事長)

NWEC 災害復興支援女性アーカイブ

http://w-archive.nwec.jp/ll/meta_pub/G0000337 国立女性教育会館 NWEC災害復興支援女性ア...

NWEC災害復興支援女性アーカイブ

更新日: 2015/10/06 TOP

より詳細な条件で探す
ブラウズ
キーワード
参加・連携機関ホームページへのリンク

- 青森県男女共同参画センター
- 日本女性学習財団
- 静岡市女性会館
- もりおか女性センター (準備中)
- 福島県男女共生センター
- 東京都大田区立男女平等推進センター (エセナおおた)
- 埼玉県男女共同参画推進センター
- 国立国会図書館(NDL)東日本大震災アーカイブ「ひなぎく」

女性関連施設のデジタルアーカイブへのリンク
エセナおおたデータベース

NWEC災害復興支援女性アーカイブは国立女性教育会館 (NWEC) と全国の女性関連施設等が連携して構築する、女性の視点からの災害復興支援活動の記録です。女性関連施設等による復興支援を通じた地域コミュニティ再生実践の記録を収集・保存しています。

「災害」「東日本大震災」「地域づくり」などのキーワードで検索できます。
検索キーワードを入力して「検索」ボタンをクリックしてください

施設 NPO法人フォトボイス・プロジェクト 公益財団法人 日本女性学習財団 埼玉県男女共同参画推進センター 東京都大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
団体 福島県男女共生センター 青森県男女共同参画センター 静岡市女性会館
名 2005年度 2007年度 2008年度 2009年度
年度 2010年度 2011年度 2012年度 2013年度
 2014年度
 その他 イベント ワークショップ 上映会
事業種類 体験学習 取材・視察 展示 情報啓発誌
 情報提供 調査報告 講座 講演

お知らせ

2014.09.10 埼玉県男女共同参画推進センターがデータを公開しました。
2014.03.13 東京都大田区立男女平等推進センター (エセナおおた) がデータを公開しました。
2014.01.08 福島県男女共生センターがデータを公開しました。

(c) 独立行政法人 国立女性教育会館 〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

14:29 2015/12/08

Sharing the Past Debating the Present Creating the Future

- 過去(歴史)の共有
残されなかった記録、発言できなかった女性たち
- 現状を問う
女性の人権は守られているのか ジェンダー視点
- 未来を創る
次世代への記録

International Conference on Archiving in the 21th century 80 Years Collection IAV
Atria in Amsterdam Dec,3&4.2015

International Conference on Archiving in the 21th century 80 Years Collection IAV



Glasgow Women's library



女性アーカイブ 女性情報とは

女性の社会的な現状を伝える情報

女性の活動・生き方を伝える情報

女性の人権尊重、課題解決のための情報

男女共同参画政策の情報

女性の表現・芸術の情報

- KNOW HOW Conference in Mexico 2009 発表 青木玲子、尼川 洋子

国立女性教育会館 女性アーカイブセンター

収集・基準 平成20年

我が国の女性の歴史にかかわる資料

- 女性(婦人)教育
- 女性問題、女性労働、女性運動、
- 女性政策
- 女性関係団体・機関
- 女性史編纂

国立女性教育会館にかかわる資料

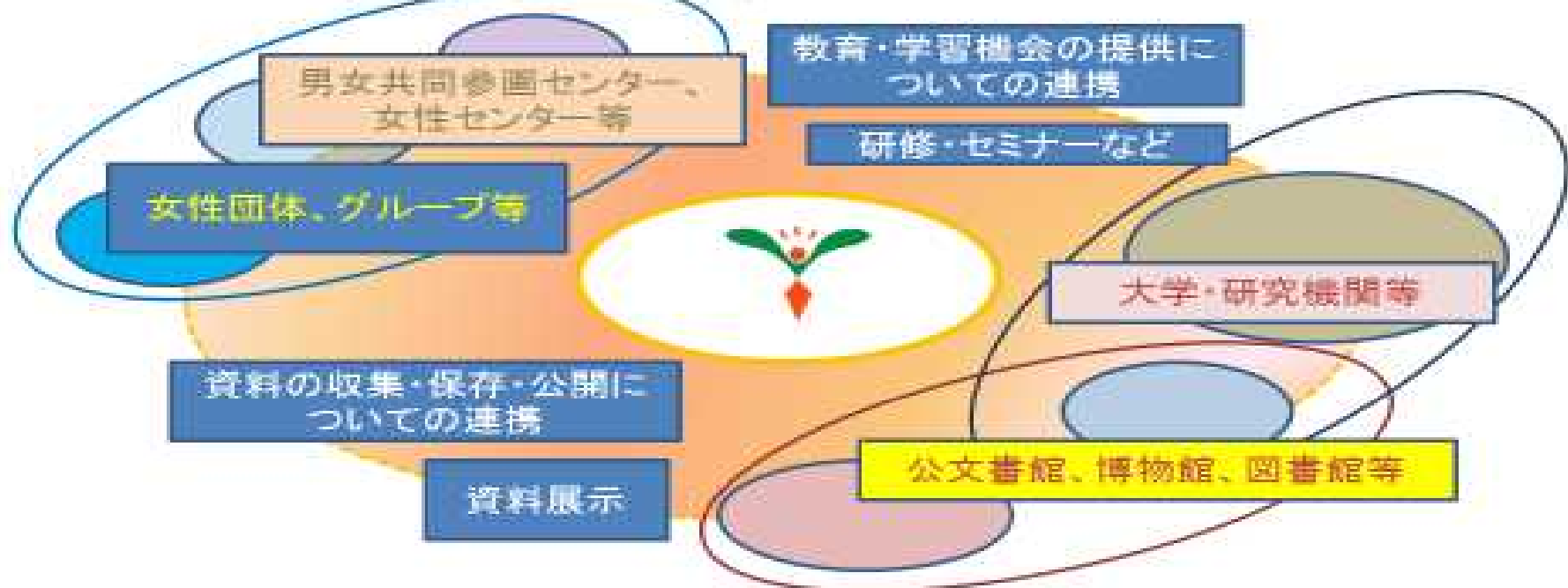
- **時代** 原則として明治以降
当面、「国連婦人の十年」1976-1985
- **地域** 全国的に影響を持った事例
- **形態** 原則として、非公刊の公私の記録・
文書
写真、ポスター、チラシ、音声記録等
希少な刊行物、歴史資料としい重要なもの

ナショナルセンターとして 国立女性教育会館 女性アーカイブ

- 1 女性関係資料の系統的、継続的収集、保存、提供システムの開発
 - 国立女性教育会館女性アーカイブセンター
 - 女性アーカイブ
- 2 女性施設、各地の情報機関の資料収集、整理、保存の支援
- 3 個人・団体が所蔵する女性関係資料の散逸と劣化の危機
 - 女性アーキビスト研修
- 4 データベース化、目録
 - デジタルアーカイブ
- 5 女性関連施設、図書館、大学等の相互ネットワークの構築

女性関連施設、図書館、大学等の相互ネットワークの構築

女性アーカイブの情報等を共有するネットワーク



神奈川県立図書館 女性史資料 山川菊栄文庫

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルプ(H)

企画展示:「山川菊栄 仕事...」 × +

www.kinet.pref.kanagawa.jp/yokohama/information/tenji150819.htm

神奈川県立図書館

キーワード 蔵書検索

■ 両県立トップ ■ 県立川崎 ■ 横浜西口 ■ サイトマップ

利用案内 資料を探す 調べる・相談する お知らせ 資料紹介・情報誌 活動評価・統計

ホーム > お知らせ一覧 > 企画展示:「山川菊栄 仕事(しごと)×私事(しごと)」

企画展示

「山川菊栄 仕事(しごと)×私事(しごと)」

日本の女性運動に初めて科学的視点を持ち込んだといわれる婦人運動理論家、山川菊栄を、「山川菊栄 仕事×私事」と題してご紹介します。

山川菊栄(1890-1980)は、戦前戦後を通して、多くの著作・翻訳・論文を残されました。1926(大正15)年から鎌倉に、特に藤沢の村岡に40年あまり住まれ、旧かながわ女性センター図書館の女性労働資料の充実にご尽力くださった、神奈川県ゆかりの人物です。

山川菊栄の生涯を振り返りながら、その貴重なコレクションをご紹介します。

今回の展示は山川菊栄記念会からお借りしたパネルをご紹介します。

山川菊栄記念会は、山川菊栄が死去した翌年に、田中寿美子・石井幸枝・菅谷直子・山川振作らによって設立されました。

毎年、その年度に出版された女性問題に関する地道な研究・調査等に、「山川菊栄記念婦人問題研究奨励金」(通称山川菊栄賞)を贈呈してきましたが、山川菊栄賞は2014年度で惜しまれながら終了しました。

山川菊栄没後10年、20年、30年・・・と節目には記念事業として、連続学習会・シンポジウムなどを行い、山川菊栄の現代的意義を



写真をクリックすると拡大します。



関連情報(サイト内)

山川菊栄の著作を所蔵検索

関連情報

展示一覧

- 企画展示「山川菊栄 仕事(しごと)×私事(しごと)」
- 企画展示「神奈川県ゆかりの児童文学作家 かごさとし、熊田千佳祭(ちかま)、佐藤さとる、長崎源之助 がみた戦争」
- コレクション紹介シリーズ「鶴徳コレクション」
- コレクション紹介シリーズ「唱歌集コレクション」
- コレクション紹介シリーズ「戦時文庫」
- コレクション紹介シリーズ「野村文庫」
- コレクション紹介シリーズ「ベストセラーズ文庫」
- 「神奈川の東海道と宿場」

2015年12月8日 火曜日

14:39 2015/12/08

女性アーカイブ 選定

1 情報収集

個人、団体、機関からの寄贈情報

Collectionの補充

2 資料調査、寄贈者からのヒヤリング(寄贈・委託、著作権、資料来歴)

3 情報センターライブラリー所蔵確認、担当者検討

4 選定リストの作成

5 国立女性教育会館 アーカイブ資料検討委員会

- 受け入れ→整理(データ入力)
- -保存 → 公開 → 活用(展示、研究資料、レファレンス活用等)

九重年支子資料の収集 事例



九重年支子資料 調査

